

事業評価シート

事務事業名	家庭教育事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	子育て支援の充実	班名	生涯学習班
		事業コード	4133

事業の目的	心豊かな子どもを育てるために家庭教育の重要性について啓蒙を図る。			
事業の内容	子育て講演会の実施			
事業の対象	子育て中の保護者			
事業コスト	区 分	H18決算	H19決算	H20予算
	事業費 (千円)	187	92	134
	うち一般財源等 (千円)		92	134
	人件費 (千円)			
総コスト +	187	92	134	

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H18年度実績	H19年度実績	H20年度(予定)
	就学児健診時子育て講座	校	6	2	7
	思春期講座	回		1	1

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
総合評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	就学児健診等を活用した講演会は、少子化のため時間がとれなくなってきているので再考する時期にきている。平成19年度から思春期の子どもたちやその保護者を対象に講座を開催し、生命の大切さや生きることの意味について考える機会を提供しているが、参加者からはとても好評だった。			
事業の 方向性	さらに重点化する 現状のまま継続する 見直しのうえ継続する 事業の縮小を検討する 休止、廃止を検討する	評価委員意見	部局評価のとおり。	